



主な内容

- 2……総合計画の進み具合～平成22年度の達成状況を公開～
- 3……健康エブリデー、まちの話題、第21回市民コンサート 第九
- 4……平成24年1月の相談、移動図書館「やまなみ号」巡回日程

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

「広報なばりメールサポーター」(※)
の皆さんにお聞きしました
掃除などで活用している不用品は？

- 浴槽の掃除には普通のスポンジに要らなくなったストッキングを被せて磨くといいですよ。また、長めの靴下が破れたら、かかとから切って、アームカバーがわりに。気軽に家事ができて暖かいです。
- お米のとぎ汁を活用しています。一回目の濃いとぎ汁をバケツにとり、ぞうきんに含ませ、フローリングをふくとピカピカになります。
- パスタロールを何枚か重ねて縫い、バスマットとして利用します。家の中で使うものは誰にも見せないのポロポロでも恥ずかしくありません。
- 古いタオルは、ぞうきんや洗車に利用します。
- ストッキングで靴を磨きます。
- 新聞紙で窓を拭いたり、歯ブラシで細かい所を磨いたりします。

どうして、モノを大切にしようと思えますか？

- 使い捨てる時代とも言われていますが、経済的な事を考えると次々にモノを買うことに抵抗を感じます。
- 戦中生まれで食と身の周りのモノの大切さが体に染み込んでいます。時代から教わった財産です。
- タオルを使い切ったという充実感があります。
- 小さい時から、おばあちゃんに「モノを大切にしながら、と言われ続けていた事もあって、子ども達にも同じように言っています。
- お金の節約になりますよね。
- 安いからといって買った食品が冷凍庫の奥から出てくることも。もったいないですよ。だから、必要以上のストックをしないように心掛けています。

「捨てない知恵」 大掃除で見直したい。



大掃除をしていると、たくさんの不用品が出てきますよね。全部捨ててしまってもスッキリ!・・・したいところですが、これでは、なかなかごみは減りません。大掃除をきっかけに、モノを繰り返し使ったり、再利用したりしながら、モノを大切に暮らすを見直してみませんか。

出典：環境省「3Rまなびあいブック」(初版)

みかんの皮の煮汁を洗剤に



みかんなどのかんきつ類の皮には、汚れやにおいを分解する成分が含まれています。この皮を水にひたして煮出せば、洗剤の代わりとして使用できます。量の黄ばみ落とし、フローリングのツヤ出し、浴槽用の洗剤、キッチン周りもひどい油汚れでなければ、これ一つで十分です。また、魚を焼く前に、魚焼グリルの中に入れて水にみかんの皮を入れておき、使用后、冷めさせてしまわないうちに洗えば、お手入れが楽になります。

古セーターをアクリル毛糸のたわしに

洗剤いらずで食器の汚れが落とせるアクリルたわし。アクリル毛糸を本などにグルグルと巻き付けて外し、中心を毛糸でギュッと縛ればポンポンのようなアクリルたわしができます。アクリル毛糸は不要なセーターなどからほどくと経済的です。



古ストッキングで金属ピカピカ

ストッキングは繊維が非常に細かいので、水をつけて水道の蛇口などの金属部分をこするとピカピカに。細かい部分までうまく磨くことができるのも便利です。さらに、ここへ酢を少したらしてシンクを磨けば、水あかもすっきり!



新聞紙でガラスふき。掃き掃除にも活用

水で湿らせた新聞紙を使って、窓ガラスのふき掃除をすると、タオルなどでふくのとは違い、ふき跡が残らず、インクの油分でガラスもピカピカになります。使用後の新聞紙は、細かくちぎってから玄関やベランダにまいて掃き掃除をすると、ほこりが立ちにくく細かいチリまできれいに取れます。



※「広報なばりメールサポーター」…電子メールを使った「広報なばり」のモニター。現在の登録者40人に伺い、お答えいただいた内容の一部をご紹介します。全ての回答結果は、市ホームページにも掲載しています。